

平成 30 年度東洋大学生命環境科学研究センター・シンポジウム  
「生物の環境適応と小進化」  
プログラム

開催日時：2018 年 11 月 30 日（金） 13：00～17：00

会場：東洋大学白山キャンパス 8 号館 125 周年記念棟

（住所：東京都文京区白山 5-28-20）

13：00－13：05（5 分）

学長挨拶

東洋大学学長 竹村 牧男

13：05－13：10（5 分）

大学院研究科長挨拶

東洋大学大学院生命科学研究科 研究科長 一石 昭彦

【基調講演①】

13：10－13：45（講演 30 分，質疑 5 分）

「Pollution status and concerns in the Norwegian Arctic」

（ノルウェー北極圏における汚染状況と問題点）

Marianne Frantzen（ノルウェー，Akvaplan niva・分析研究部・部長）

【基調講演②】

13：45－14：20（講演 30 分，質疑 5 分）

「Molecular and functional dissection of Cuscuta plant parasitism」

（Cuscuta 植物の寄生に関する分子機能の解明）

Kirsten Krause（ノルウェー，トロムソ大学・教授）

【休憩】 14：20－14：30（10 分）

【総括シンポジウム講演】

① 14：30－14：50（講演 15 分，質疑 5 分）

「渡良瀬川流域における重金属汚染の今昔」

北村 大樹（東洋大学大学院・修士課程 2 年）

② 14：50－15：10（講演 15 分，質疑 5 分）

「渡良瀬遊水地から単離された銅耐性細菌 *Lysinibacillus* sp. AN20SW1 株の特徴」

東端 啓貴（東洋大学生命環境科学研究センター・研究員）

③ 15：10－15：30（講演 15 分，質疑 5 分）

「重金属汚染がもたらす微細藻類の環境適応と小進化」

長坂 征治（東洋大学生命環境科学研究センター・研究員）

④ 15：30－15：50（講演 15 分，質疑 5 分）

「重金属汚染がもたらす動物プランクトンの環境適応と小進化」

坂本 正樹（富山県立大学工学部・講師）

【休憩】 15:50-16:00 (10分)

⑤ 16:00-16:20 (講演 15分, 質疑 5分)

「重金属汚染がもたらす魚類の環境適応と小進化」

竹内 久登 (東洋大学生命環境科学研究センター・研究助手)

⑥ 16:20-16:40 (講演 15分, 質疑 5分)

「渡良瀬川の水生生物相に何が起こっていたか：水質及び生物調査データから紐解く」

岩崎 雄一 (産業技術総合研究所・主任研究員)

立田 晴記 (琉球大学・教授)

⑦ 16:40-17:00 (講演 15分, 質疑 5分)

「東洋大学における生命環境科学研究のこれから」

柏田 祥策 (東洋大学生命環境科学研究センター・センター長)

司会 梅原三貴久 (東洋大学生命環境科学研究センター・副センター長)